

アイリス学園の新たな一歩

～小規模化・地域分散化に向けた取り組み～

令和7年度は、小学生4名・中学生7名・高校生4名、合わせて15名でスタートしました。5ヶ月が経った今、連日の猛暑や熊の目撃情報に職員が注意を払う中、子どもたちは水遊びや花火、スイカ割りなど、夏休みを元気にいっぱい楽しんでいます。

この春、中学校に入学した2名と高校に入学した1名は、新しい環境に戸惑いながらも、勉強や部活に励み、仲間とともに成長しています。また、高校を中途退学した1名も通信制高校に編入し、目標に向けて再スタートを切りました。職員も新たに2名が加わり、子どもと職員が互いを理解し合い、学び合いながら、子どもの成長と自立を支える体制を整えています。

今年度の事業では「家庭の養護推進計画」を見直し、施設の小規模化と地域分散化を進めてい

ます。すでに本体施設近隣の物件を確保し、分園型グループホームの開設準備を開始しました。令和7年度中の新生活スタートを目指し、子どもたちへのヒアリングや支援体制の整備を行いながら、一歩ずつ進めています。

さらに、本体施設の小規模ユニットケア化に向けた改修計画も具体化し、行政や関係機関と連携して取り組んでいます。国や県の方針に沿い、社会の要請である「小規模化」と「地域分散化」に応えてまいります。

日頃より当園の運営にご理解とご協力をいただき、また子どもたちを温かく見守ってくださっていることに、心より感謝申し上げます。これからも地域の児童福祉の向上に努めてまいりますので、引き続きご指導・ご支援をよろしくお願ひ申し上げます。



園長 青木 美津雄

小規模グループケアって何？

「小規模グループケア」とは、大人数で生活する施設従来のスタイルから、より家庭的な環境を目指す取り組みです。多くの子どもが暮らす施設とは別に、6人程度の少人数で一軒家や専用の住居で生活します。これにより、一人ひとりの子どもの状況にきめ細かく目が届き、家庭に近い生活体験を積むことができます。料理や掃除といった家事も共同で行うため、生活スキルも身につけられるのも大きなメリットになります。子どもたちが安心して成長できる、より暖かい「もう一つの家」を目指しています。



令和6年度決算についてご報告します																																																																											
貸借対照表 令和7年3月31日現在	事業活動収支計算書 (自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日																																																																										
単位：円	単位：円																																																																										
<table> <tr> <th colspan="2">資産の部</th></tr> <tr> <th>科目</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>流動資産</td><td>558,361,283</td></tr> <tr> <td>固定資産</td><td>1,852,137,026</td></tr> <tr> <td>資産の部合計</td><td>2,410,498,309</td></tr> <tr> <th colspan="2">負債の部</th></tr> <tr> <th>科目</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>流動負債</td><td>40,128,782</td></tr> <tr> <td>固定負債</td><td>13,059,226</td></tr> <tr> <td>負債の部合計</td><td>53,188,008</td></tr> <tr> <th colspan="2">純資産の部</th></tr> <tr> <th>科目</th><th>金額</th></tr> <tr> <td>資本金</td><td>318,157,265</td></tr> <tr> <td>国庫補助金等特別積立金</td><td>99,248,591</td></tr> <tr> <td>修繕積立金</td><td>8,000,000</td></tr> <tr> <td>建設積立金</td><td>491,000,000</td></tr> <tr> <td>施設整備等積立金</td><td>1,047,000,000</td></tr> <tr> <td>その他の積立金</td><td>1,546,000,000</td></tr> <tr> <td>次期繰越活動増減差額</td><td>393,904,445</td></tr> <tr> <td>純資産の部合計</td><td>2,357,310,301</td></tr> <tr> <td>負債及び純資産の部合計</td><td>2,410,498,309</td></tr> </table>	資産の部		科目	金額	流動資産	558,361,283	固定資産	1,852,137,026	資産の部合計	2,410,498,309	負債の部		科目	金額	流動負債	40,128,782	固定負債	13,059,226	負債の部合計	53,188,008	純資産の部		科目	金額	資本金	318,157,265	国庫補助金等特別積立金	99,248,591	修繕積立金	8,000,000	建設積立金	491,000,000	施設整備等積立金	1,047,000,000	その他の積立金	1,546,000,000	次期繰越活動増減差額	393,904,445	純資産の部合計	2,357,310,301	負債及び純資産の部合計	2,410,498,309	<table> <tr> <th>勘定科目</th><th>決算額</th></tr> <tr> <td>サービス活動収益計</td><td>614,162,173</td></tr> <tr> <td>サービス活動費用計</td><td>615,525,133</td></tr> <tr> <td>サービス活動増減差額</td><td>△ 1,362,960</td></tr> <tr> <td>サービス活動外収益計</td><td>17,057,882</td></tr> <tr> <td>サービス活動外費用計</td><td>7,880</td></tr> <tr> <td>サービス活動外増減差額</td><td>17,050,002</td></tr> <tr> <td>経常増減差額</td><td>15,687,042</td></tr> <tr> <td>特別費用計</td><td>3,017,702</td></tr> <tr> <td>特別増減差額</td><td>△ 3,017,702</td></tr> <tr> <td>当期活動増減差額</td><td>12,669,340</td></tr> <tr> <td>前期繰越活動増減差額</td><td>489,235,105</td></tr> <tr> <td>当期末繰越活動増減差額</td><td>501,904,445</td></tr> <tr> <td>その他の積立金取崩額</td><td>325,000,000</td></tr> <tr> <td>その他の積立金積立額</td><td>433,000,000</td></tr> <tr> <td>次期繰越活動増減差額</td><td>393,904,445</td></tr> </table>	勘定科目	決算額	サービス活動収益計	614,162,173	サービス活動費用計	615,525,133	サービス活動増減差額	△ 1,362,960	サービス活動外収益計	17,057,882	サービス活動外費用計	7,880	サービス活動外増減差額	17,050,002	経常増減差額	15,687,042	特別費用計	3,017,702	特別増減差額	△ 3,017,702	当期活動増減差額	12,669,340	前期繰越活動増減差額	489,235,105	当期末繰越活動増減差額	501,904,445	その他の積立金取崩額	325,000,000	その他の積立金積立額	433,000,000	次期繰越活動増減差額	393,904,445
資産の部																																																																											
科目	金額																																																																										
流動資産	558,361,283																																																																										
固定資産	1,852,137,026																																																																										
資産の部合計	2,410,498,309																																																																										
負債の部																																																																											
科目	金額																																																																										
流動負債	40,128,782																																																																										
固定負債	13,059,226																																																																										
負債の部合計	53,188,008																																																																										
純資産の部																																																																											
科目	金額																																																																										
資本金	318,157,265																																																																										
国庫補助金等特別積立金	99,248,591																																																																										
修繕積立金	8,000,000																																																																										
建設積立金	491,000,000																																																																										
施設整備等積立金	1,047,000,000																																																																										
その他の積立金	1,546,000,000																																																																										
次期繰越活動増減差額	393,904,445																																																																										
純資産の部合計	2,357,310,301																																																																										
負債及び純資産の部合計	2,410,498,309																																																																										
勘定科目	決算額																																																																										
サービス活動収益計	614,162,173																																																																										
サービス活動費用計	615,525,133																																																																										
サービス活動増減差額	△ 1,362,960																																																																										
サービス活動外収益計	17,057,882																																																																										
サービス活動外費用計	7,880																																																																										
サービス活動外増減差額	17,050,002																																																																										
経常増減差額	15,687,042																																																																										
特別費用計	3,017,702																																																																										
特別増減差額	△ 3,017,702																																																																										
当期活動増減差額	12,669,340																																																																										
前期繰越活動増減差額	489,235,105																																																																										
当期末繰越活動増減差額	501,904,445																																																																										
その他の積立金取崩額	325,000,000																																																																										
その他の積立金積立額	433,000,000																																																																										
次期繰越活動増減差額	393,904,445																																																																										
※1 流動資産は、各勘定科目の増減は必ずあり、かつ、増減の方向は必ずしも一致しない。	資金収支計算書 単位：円																																																																										
令和6年度 苦情(要望)解決の処理状況について 令和6年度の苦情(要望)受付件数は2件(4月～9月/0件、10月～3月/2件)、日頃からこどもと担当職員との対話を重視し、こどもの声に耳を傾けるとともに、職員間で共有しながらこどもと一緒に問題解決に取り組んでいます。	<table> <tr> <th>勘定科目</th><th>決算額</th></tr> <tr> <td>事業活動収入支計</td><td>602,830,531</td></tr> <tr> <td>事業活動支出計</td><td>619,031,766</td></tr> <tr> <td>事業活動資金収支差額</td><td>△ 16,201,235</td></tr> <tr> <td>施設整備等支出計</td><td>18,247,275</td></tr> <tr> <td>施設整備等資金収支差額</td><td>△ 18,247,275</td></tr> <tr> <td>その他の活動収入計</td><td>325,207,650</td></tr> <tr> <td>その他の活動支出計</td><td>401,642,523</td></tr> <tr> <td>その他の活動資金収支差額</td><td>△ 76,434,873</td></tr> <tr> <td>当期資金収支差額合計</td><td>△ 110,883,383</td></tr> <tr> <td>前期末支払資金残高</td><td>622,741,229</td></tr> <tr> <td>当期末支払資金残高</td><td>511,857,846</td></tr> </table>	勘定科目	決算額	事業活動収入支計	602,830,531	事業活動支出計	619,031,766	事業活動資金収支差額	△ 16,201,235	施設整備等支出計	18,247,275	施設整備等資金収支差額	△ 18,247,275	その他の活動収入計	325,207,650	その他の活動支出計	401,642,523	その他の活動資金収支差額	△ 76,434,873	当期資金収支差額合計	△ 110,883,383	前期末支払資金残高	622,741,229	当期末支払資金残高	511,857,846																																																		
勘定科目	決算額																																																																										
事業活動収入支計	602,830,531																																																																										
事業活動支出計	619,031,766																																																																										
事業活動資金収支差額	△ 16,201,235																																																																										
施設整備等支出計	18,247,275																																																																										
施設整備等資金収支差額	△ 18,247,275																																																																										
その他の活動収入計	325,207,650																																																																										
その他の活動支出計	401,642,523																																																																										
その他の活動資金収支差額	△ 76,434,873																																																																										
当期資金収支差額合計	△ 110,883,383																																																																										
前期末支払資金残高	622,741,229																																																																										
当期末支払資金残高	511,857,846																																																																										
感謝録 青木 尚	余暇活動支援感謝 特定非営利活動法人 チームふくしま 半田真仁 様																																																																										
- 一般社団法人 日本プロ野球選手会 様 - NPO法人 酒は未来を救う会 様 - 三高 博章 様 - 合同会社 文翠 様 - 福島市農 様 - 加藤 伊勢吉 様 - 有限会社パティオ 様 - 在野労働大樹神社 様 - 株式会社フレール農 様 - 福島県保健女性労働者会 様 - 一般社団法人 日本レコード協会 様 - 公益社団法人 24時間テレビチャリティー委員会 様 - 福島地区遊技業協同組合 様 - 株式会社NTTドコモ 様 - 認定NPO法人 グッドライフ イ - 日本出版販売株式会社 様 - 大森 智子様 - 連合福島 様 - 株式会社ナブアース 様 - 有限会社 根本産業 様 - 公益財団法人 日本児童福祉施設協会 様 - 東北遊技機協同組合 様 - 株式会社Oaska & Desiree 様 - 加田 正子 様	- 福祉商事株式会社 様 - 須田 沙織 様 - 経理交通安全母の会連帯協議会 様 - コープふくしま 様 - 内藤 彰徳 様 - ふくごぶし若葉 様 - 鈴木 弘雄 様 - 瀬澤 江美 様 - 小野 一義 様 - 高田 豊利 様 - 根本 一行 様 - 株式会社 同人社 様 - 株式会社ニラク 福祉法人 様 - 大城 千華 様 - 大谷 様 - 船橋 純子 様 - 孝士興業本舗寺前北馬道地区 十勝組 様 - 加藤 和興 様 - 安藤 茂子 様 - 全国ジャンメリー協同組合 様 - 東邦薬品株式会社 様 - 株式会社プレナス(ほっともっと) 様 - 株式会社ドミノ・ピザジャパン 様 - 特定非営利活動法人BLUE FOR JAPAN 様 - 日本前組組合 様 - SFCふくしまこども会 様 - フィリップ モリス ジャパン合同会社 様 - ハリウッド株式会社 様 - 健康一番 系らく農園合同会社 様																																																																										
編集後記	いつも子どもたちを見守り、励ましてくださっている庭家、庭地域住民の皆さま、支援団体の皆さまに、お礼申し上げます。時代は流れても、「こどもは地域で育まれるもの」というポリシーは変えず、今後も職員一同、努力を重ねてまいります。(園長 青木 美津雄)																																																																										

アイリス イベント だより

“はじめて”がいっぱいの1泊2日 笑顔きらめく夏キャンプ

子どもたちの笑顔が輝く楽しいイベントがいっぱいの夏。中でも一番の思い出は、夏休みの1泊2日のキャンプです！自然あふれる場所で、子どもたちはたくさんの“はじめて”を体験しました。

はじめに訪れたのは水族館。大きな水槽を悠々と泳ぐ魚たちに子どもたちは目を輝かせ、イルカやアシカのショーでは歓声が止まりません。夜は、みんなで力を合わせてバーベキューの準備。自然の中で食べる焼きたてのお肉や野菜は格別のおいしさでした。そして夜のクライマックスは恒例のキャンプファイヤー。みんなで炎を囲み、歌やレクリエーションで盛り上がり、楽しい声が夜空に響きわたりました。

最高の夏の思い出づくり！

スイカ割り＆花火で大はしゃぎ

施設内でも、夏ならではの遊びをみんなで楽しみました。まずは定番のスイカ割り。目隠しをした子どもがスイカに向かって進むたびに、まわりの応援もヒートアップ!! 見事にスイカが割れた瞬間には、大きな歓声と拍手がわきおこり、みんなで甘くて冷たいスイカを堪能しました。そして、夏の夜の風物詩といえば手持ち花火！色とりどりの光が夜空を彩り、子どもたちは思い思いに光の軌跡を描いて夢中で遊びました。「きれい!!」「もう一回やりたい!!」と夏の夜の思い出を心ゆくまで味わったようです。

この夏も、子どもたちにとって忘れられない素敵な思い出がたくさんできました。これらの経験が、子どもたちの成長の糧となることを願っています。

やっぱり夏はスイカだね！
たくさん食べて大満足！

キラキラの夜空を
イメージした飾りつけ
サンタさんは
来てくれるかな？

ドキドキワクワク！

クリスマスの素敵な思い出

子どもたちが楽しみにしていたクリスマス会。毎年恒例のこのイベントは、子どもたちの笑顔いっぱいの素敵な時間になりました。

まずは職員によるピアノとトーンチャイムの演奏で、一気にクリスマスモードに。演奏が終わると、みんなでおいしいおやつやケーキを囲むのティータイム。甘い香りに包まれ、あちこちで楽しそうな会話がはじまっています。

そして、クリスマス会の楽しみといえばプレゼント！子どもたちは、一人ひとりに用意された包みを待ちきれない様子で次々に開けていました。新しいおもちゃや欲しかったものを見つけて大喜びの子どもたち。その場で遊び始める子もいました。

この年も子どもたちにとって、忘れられないクリスマスの思い出となりました。

令和6年度に行われた活動の中から
主なものをピックアップしました。

たくさんのキャラクターたちと
アトラクションに大興奮！

夢の国にワクワク
みんなポーズ！

子どもたちが楽しみにしていたディズニーランドへのご招待がありました。数年ぶりのパープに、出発前からみんなワクワクが止まりませんでした。

当日はボランティアの皆さんとグループに分かれてパーク内を散策。アトラクションに乗ったり、パレードを見たり、キャラクターと触れ合ったりと、夢のような時間を過ごしました。子どもたちは目を輝かせながらたくさんの体験を楽しみ、あちこちで笑顔があふれていました。

ボランティアの皆さんも、一人ひとりに優しく寄り添いながら、一緒に楽しい時間を過ごしてくださいました。本当にありがとうございました。

帰りの道では遊び疲れてぐっすり眠る子もいましたが、施設に戻ってからも興奮が冷めやらず、しばらくはディズニーランドの話で持ちきりでした。「また行きたいね!!」「〇〇が楽しかった!!」と、思い出話に花を咲かせていました。

今回のご招待は、子どもたちにとってかけがえのない宝物のような一日となりました。素晴らしい機会をくださった皆さまに、心から感謝いたします。

夢と魔法の王国へ！

ディズニーランド招待企画

心をひとつに！ 歓声に包まれた運動会



新年度最初の大きな行事となる小学校の運動会が行われました。練習期間中は、シューズをしっかりと履いて登校し、へとへとになって帰園していました。当日は緊張した面持ちで整列し、大きな声で応援や掛け声を響かせました。普段とはひと味違う真剣な表情で全力疾走する子どもたちに、職員も思わず撮影を忘れて応援に夢中になりました。

今年の春は、希望にあふれる素敵な季節となりました。施設の子どもたちと職員一同は、満開の桜の下で心あたたまる花見を楽しみました。

青空のもと、ジョージューと音を立てながら焼いたお好み焼きの香ばしい匂いが広がり、子どもたちは皆、最高の笑顔で頬張っていました。食後は色とりどりのお花見団子を囲み、桜並木を散歩したり、シートの上で楽しくおしゃべりしたりして、ゆったりとした時間を過ごしました。

今年は新しい職員も加わり、子どもたちも新しい一歩を踏み出しました。進級して新学年を迎えた子、そして、いよいよ高校に入学し、夢に向かって一歩踏み出した子もいます。

満開の桜のように、希望の家の子どもたちがこれからたくさん喜びと成長を重ねていけるよう願っています。来年もまた、みんなで満開の桜のもと、笑顔で集まれる日を楽しみにしています。

希望のつぼみ、満開の笑顔！

桜のもとでみんなの夢を育む